

全国で「靴下屋」などを展開するタビオが“クリスマスフェア”に先駆けて調査を実施  
**配偶者や子どもへのプレゼントの購入予定、2007年より増加**  
**クリスマスプレゼントの需要は不況に負けず健在**

(調査対象:全国の20歳～59歳の男女 計1,600人、調査期間:2009年10月24日(土)～10月25日(日))

「靴下屋」「マイティソックス」「ショセツ」「タビオ オム」を展開するタビオ株式会社(本社:大阪市平野区 代表取締役社長:越智勝寛、以下タビオ)は、11月より全国の「靴下屋」「マイティソックス」「ショセツ」「タビオ オム」にて開催しているクリスマスフェア(一部店舗を除く)と連動し、クリスマスに関するアンケート調査を行いました。以下、その調査結果となります。

**【調査結果概要】**

**クリスマスプレゼントを購入する割合 リーマンショック前の2007年よりも増加**

- 恋人へのプレゼント	(2007年)買った 15.1%	(2009年)買う予定 20.3%	< +5.2pt >
- 妻、夫へのプレゼント	(2007年)買った 24.7%	(2009年)買う予定 31.9%	< +7.2pt >
- 子どもへのプレゼント	(2007年)買った 33.8%	(2009年)買う予定 38.2%	< +4.4pt >

恋人や配偶者、子どもへのプレゼントについて聞いたところ、リーマンショック前の2007年のクリスマスと比較して「買う予定」の割合が増えていることがわかりました。大切な人への想いは景気に左右されず、健在であることが伺えます。

**クリスマスプレゼントにかかる予算 2007年に比べ若干低下傾向**

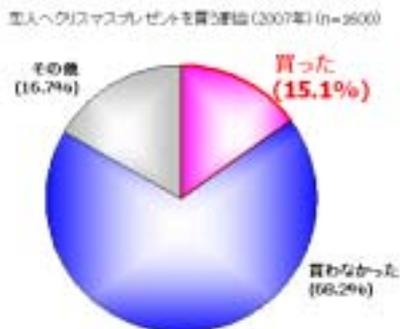
クリスマスプレゼントにかかる価格帯を年別でランキングにしたところ、恋人へのプレゼントにかかる予算の価格帯は、2007年と2009年で比較しても同じ価格帯が3位までに入っており、配偶者や子どもへのプレゼント予算と比較すると総じて高く、「10,000円～20,000円」が1位となりました。一方、配偶者や子どもへのプレゼント予算は、2007年と比較して若干の低下が見られました。妻や夫へのプレゼント予算は、2007年には「8,000円～10,000円未満」の回答が1位だったものの、今年は「3,000円～5,000円未満」が最も多くなっています。また、子どものプレゼントにかかる予算は、2007年も今年もトップは「3,000円～5,000円未満」で、2007年は次いで「8,000円～10,000円未満」、2009年は次いで「1,000円～3,000円未満」となりました。

P2～P3に「クリスマスプレゼント」に関する調査結果詳細、P4にタビオのクリスマスフェアの詳細、P5以降に「クリスマスの記憶」に関する調査結果がございます。

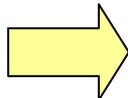
【調査結果詳細】

クリスマスプレゼントを購入する割合 2007年より増加

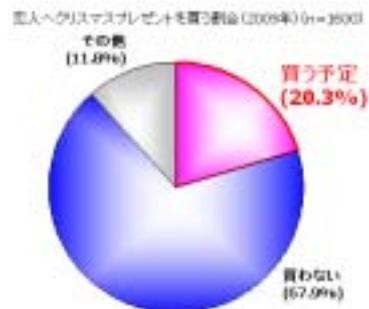
恋人へ <2007年>



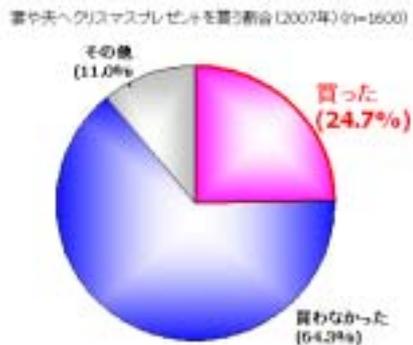
+5.2ポイント



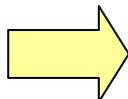
<2009年>



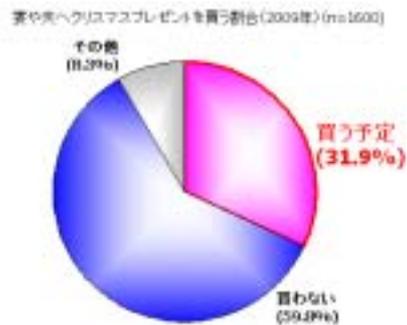
妻、夫へ <2007年>



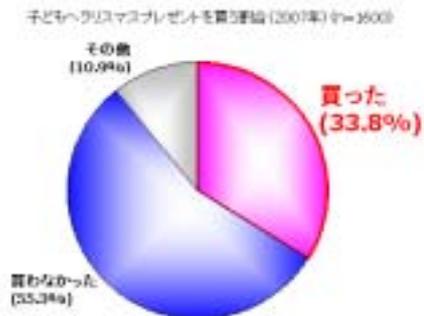
+7.2ポイント



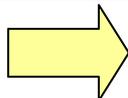
<2009年>



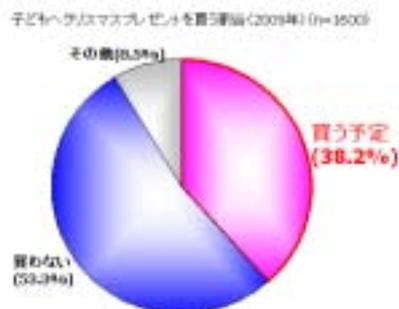
子どもへ <2007年>



+4.4ポイント



<2009年>



恋人や配偶者、子どもへのプレゼントについて聞いたところ、リーマンショック前の 2007 年のクリスマスと比較して「買う予定」の割合が増えていることがわかりました。大切な人への想いは景気に左右されず、健在であることが伺えます。

### プレゼントにかかる予算 「今年」・「2007 年(リーマンショック前)」

次にクリスマス、プレゼントの予算を、「今年」「2007 年(リーマンショック前)」に分けて聞いてみました。それぞれ、そもそも「買う予定はない(なかった)」「その他」と回答した人を除いて、クリスマスプレゼントにかかる価格帯を年別でランキングにしました。

恋人へ

	2007年 n=242	→	2009年 n=325
1位	10,000円～20,000円未満 24.0%		10,000円～20,000円未満 21.2%
2位	8,000円～10,000円未満 17.8%		8,000円～10,000円未満 18.2%
3位	3,000円～5,000円未満 14.9%		3,000円～5,000円未満 12.9%

恋人へのプレゼントにかかる予算の価格帯は、2007 年と 2009 年で比較しても同じ価格帯が 3 位までに入っており、配偶者や子どもへのプレゼント予算と比較すると総じて高く、「10,000 円～20,000 円」が 1 位となりました。

妻、夫へ

	2007年 n=396	→	2009年 n=510
1位	8,000円～10,000円未満 23.7%		3,000円～5,000円未満 23.7%
2位	3,000円～5,000円未満 22.0%		8,000円～10,000円未満 21.4%
3位	10,000円～20,000円未満 15.9%		10,000円～20,000円未満 15.3%

子どもへ

	2007年 n=541	→ 2009年 n=611
1位	3,000円～5,000円未満 32.3%	3,000円～5,000円未満 38.3%
2位	8,000円～10,000円未満 19.2%	1,000円～3,000円未満 17.5%
3位	1,000円～3,000円未満 15.9%	8,000円～10,000円未満 16.7%

妻や夫へのプレゼント予算は、2007年には「8,000円～10,000円未満」の回答が1位だったものの、今年は「3,000円～5,000円未満」が最も多くなっています。また、子どものプレゼントにかかる予算は、2007年も今年も1位は「3,000円～5,000円未満」で、2007年の2位は「8,000円～10,000円未満」、2009年の2位は「1,000円～3,000円未満」となりました。

プレゼントにかかる予算の価格帯は低くなっているものの、先に触れたようにプレゼントを買う割合は増えています。また、価格帯の傾向は若干下がっているとはいえ、トップ3に入ってくる価格帯は2007年も2009年も変わっていません。クリスマスというイベントを楽しもうとする人々の思いや、クリスマスプレゼントと共にいとしい人への想いを届けたいというニーズは、不景気には大きく左右されていないと言えるのではないでしょうか。

特に、低価格でも届けられるギフトの市場は、このクリスマスに賑わいを見せると推測されます。そこでタピオでは、「靴下」という身近で比較的低予算なクリスマスギフトを提案するためにクリスマスフェアを開催しています。

## < タビオ クリスマスフェア概要 >

タビオでは、比較的低予算でも想いを届けられるギフトをご提案するために、11月から全国の「靴下屋」「マイティソクサー」「ショセット」「タビオ オム」にて開催するクリスマスフェア(一部店舗を除く)を開催しています。「クリスマスに靴下を贈ろう。」をテーマに、家族や恋人、友人など大切な人に贈るプレゼントにふさわしいアイテムを取り揃え、クリスマスらしいデザインを施した期間限定のクリスマスラッピングもご用意しました。



全国の「靴下屋」「マイティソクサー」「ショセット」「タビオ オム」では、「足を温めてあげたいと思う人は、きっと大切な人です。クリスマスに靴下を贈ろう。」をテーマに、クリスマスフェアを開催しています。

調査結果からもわかるように、「大切な人にクリスマスプレゼントを贈り、想いを届けたい。」という気持ちは、景気には左右されていません。そんな、想いの詰まった心温まるクリスマスを過ごすお手伝いがしたいと、クリスマスフェアを展開しています。

手編みのように丁寧に編まれた靴下がクリスマスプレゼントとなり、大切な人へ想いを届けることに役立てれば、うれしい限りです。(タビオ 広報室より)

タビオ株式会社

タビオ株式会社は 1968 年創業し、41 年の歳月の中で、「靴下を履いていることを忘れてしまうようなフィット感」を追求してまいりました。現在では「靴下屋」「マイティソクサー」「ショセット」「タビオ オム」の靴下専門店ブランドを日本全国に 273 店舗(2009 年 10 月末現在)展開し、「Tabio」という店舗をロンドンに 7 店舗展開、2009 年 6 月 18 日にはパリ 1 号店をオープンしました。

## 会社概要

社名 : タビオ株式会社 (大証第二部 証券コード : 2668)  
代表取締役社長 : 越智 勝寛  
創業 : 1968 年 3 月 (設立 1977 年 3 月)  
本社 : 〒547-0015 大阪市平野区长吉長原西 1-3-8  
東京営業所 : 〒150-0031 東京都渋谷区桜丘町 2-9 第 1 カサヤビル 5F  
事業内容 : 靴下の企画・製造・卸・小売  
直営店 靴下屋・マイティソクサー・ショセット・タビオ オムの展開  
フランチャイズ・チェーン 靴下屋・マイティソクサーの展開  
ホームページ : [www.tabio.com](http://www.tabio.com)

本リリースをお送りさせて頂いている皆様の個人情報は、株式会社ベクトルの個人情報保護方針に基づいて、厳重に管理させて頂いております。今後、弊社からのニュースリリースの配信を希望されない方は、恐れ入りますが [privacy@vector.co.jp](mailto:privacy@vector.co.jp) までご連絡をお願い致します。

### <参考資料>「クリスマスの記憶」に関する調査

タビオでは、クリスマスに関する調査の中で「クリスマスの記憶」についてもアンケートを行いました。以下その調査結果となります。

#### 『クリスマス』の記憶

クリスマスと言われて一番に頭に浮かぶのは、どのような光景でしょうか？

多くの方が子ども時代には、翌朝のサンタクロースからのプレゼントを心待ちにした経験があるかと思えます。朝起きると、空っぽだったはずの靴下の中にサンタクロースからのプレゼントが入っていて、大きな歓声を上げたことと思います。楽しいクリスマスの傍らには、「靴下」があったのではないのでしょうか。ここでは、具体的にクリスマスの思い出について調査をしました。

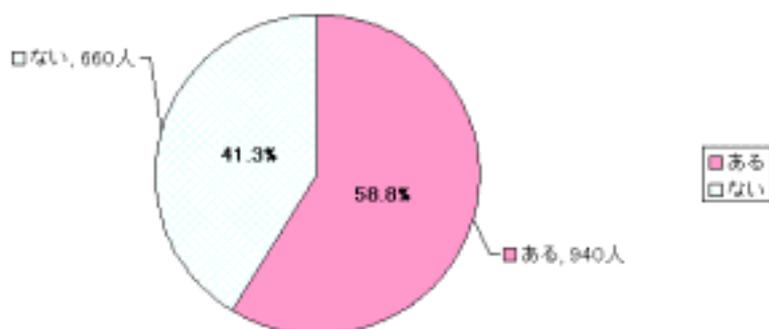
『楽しくて、温かいクリスマスの象徴』といえば何を思い浮かべますか。

1位: ケーキ	978 ポイント
2位: クリスマスツリー	941 ポイント
3位: クリスマスプレゼント	698 ポイント
4位: サンタクロース	625 ポイント
5位: ターキー・チキン	342 ポイント

5位以内にランクインしているどの項目を見ても、家族と自宅でおいしい食事と楽しい会話をしながらクリスマスをお祝いする際に登場する「温かいクリスマス」を送るためのアイテムが揃っています。

サンタクロースのプレゼントを待って靴下を枕元に置いた経験はありますか。

サンタクロースのプレゼントを待って靴下を枕元に置いた経験はありますか？  
(単一回答)



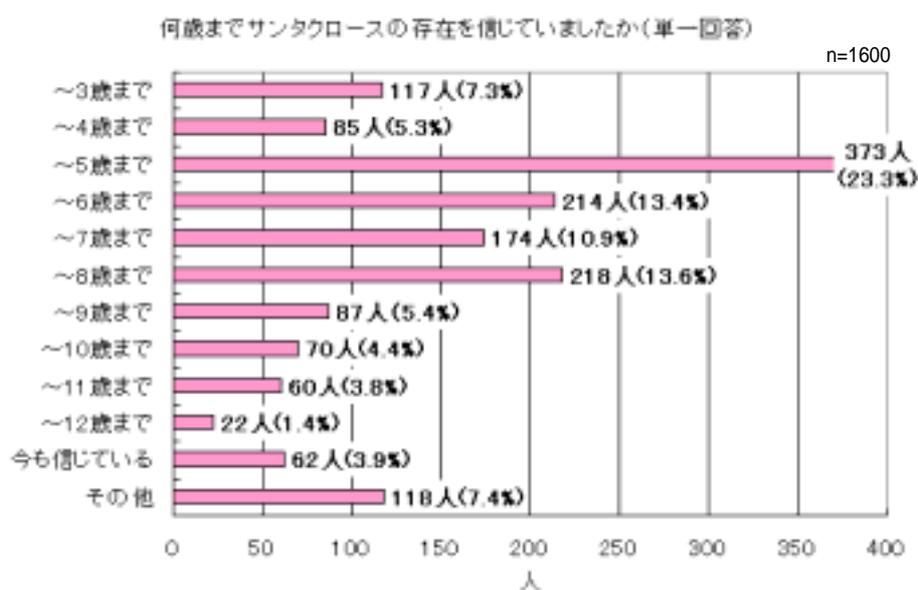
n=1600

約 6 割近くの人が子ども時代に、早起きをして、わくわくしながら靴下の中のサンタクロースからのプレゼントを見に行った経験があるようです。

世代別で比較すると、「ある」と回答した人は 20 代が 47.8%、30 代が 62.5%、40 代が 62.5%、50 代が 62.3%となっており、30 代から 50 代までの世代では「ある」と回答した人が 6 割を超えているにもかかわらず、20 代は半数以下となっています。

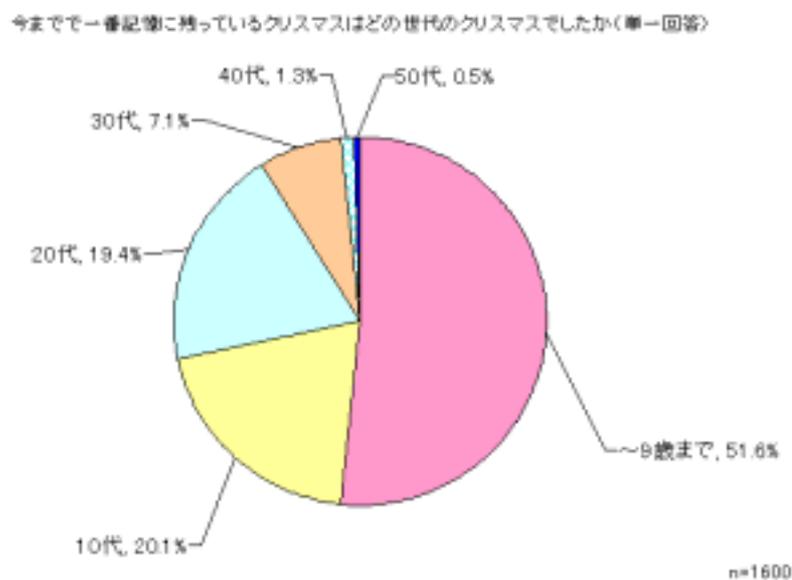
この結果より、現在の若者の家族関係や価値観が昔と変化している可能性があるように伺えます。

### 何歳まで、サンタクロースの存在を信じていましたか。



「サンタクロースのプレゼントを待って靴下を枕元に置いた経験がある」と回答した人に、上記質問をしたところ、「~5 歳まで」サンタクロースの存在を信じていたという回答が一番多く、373 人の 23.3%という結果になりました。

## 今までで一番記憶に残っているクリスマスはどの世代のクリスマスでしたか。



全体の半数以上の51.6%の人が「～9歳頃まで」と回答しています。

世代別に見ても、「～9歳頃まで」が占める割合は、20代が56.0%、30代が57.5%、40代が48.8%、50代が44.3%となっており、幼少期の頃のクリスマスが一番記憶に残っているようです。

デート盛りな20代やバブル経験者の40代、50代の人でも「華やかなクリスマス」ではなく「家族と過ごした温かいクリスマス」が一番思い出深いのが実情のようです。

### 【調査概要】

クリスマスに関する調査(タビオ株式会社 調べ)

- ・調査方法 : インターネットアンケート
- ・調査実施機関 : 楽天リサーチ株式会社
- ・調査実施期間 : 2009年10月24日(土)～10月25日(日)
- ・対象者 : 全国に住む20歳～59歳の男性800名、女性800名(合計1,600名)

以上